

名称等	平成 30 年度 防災とボランティア週間啓発展の開催
実施日時	平成 31 年 1 月 17 日(木曜日) 12 時～17 時
場所	仲見世商店街 北側入り口付近 (沼津市大手町 5-2-15 付近)
担当	危機管理課 直通 055-934-4803 内線 2552

## 1 目的

平成 7 年から、毎年 1 月 17 日は防災とボランティアの日となっており、1 月 15 日から 21 日の 1 週間を「防災とボランティア週間」として全国的に啓発事業が行われます。

本市においても、ボランティア団体と協力して「防災とボランティア週間啓発展」を実施し、ボランティアへの参加を呼び掛け、防災に対する意識高揚を図るとともに、災害時の情報収集等の周知を図るものです。

## 2 内容

- (1) ボランティアに関する情報提供
- (2) 災害情報メール配信サービス利用登録促進の PR
- (3) 防災啓発グッズの配布
- (4) 非常食の試食

## 3 特徴

- (1) 防災とボランティアに関するパネル展示およびボランティア団体による実際の現場活動などの紹介を実施。
- (2) 災害情報を入手するための手段として、携帯や PC にて利用可能な「災害情報メール配信サービス」登録の呼びかけを実施する。また、その場で登録したいという方には、登録方法の説明を実施する。
- (3) 非常時に役立つ防災グッズの配布を行う。
- (4) 市が備蓄している非常食を提供し、試食をしてもらう。

## 4 経緯・経過

昨年までは市役所ピロティーにて啓発活動を実施してきましたが、今年度は沼津仲見世商店街で啓発活動を行います。

# 防災とボランティア展

## 災害ボランティアってなに？ 自助ってなにすればいいの？

とき 平成31年1月17日

12:00~17:00

ところ 仲見世商店街 北側入り口付近

- 防災・自助とボランティアに関する情報のパネル展示
- 防災グッズの配布
- 非常食の試食（数には限りがあります）

1月17日は「防災とボランティアの日」です。

毎年1月17日は「防災とボランティアの日」、1月15日~21日は「防災とボランティア週間」です。防災とボランティアの日は平成7年1月17日の阪神・淡路大震災で、ボランティア活動や住民の自発的な防災活動について重要性が広く認識されたことから、定められました。

近年でも東日本大震災、熊本地震、西日本豪雨、北海道胆振東部地震等、災害のあらゆる局面でボランティアの活動は重要になってきています。

また、災害時に自分の命を自分で守るためには、自助について知ることが必要です。これを機会に自らできる身の回りの防災対策を見直し、災害に備えましょう。

沼津市役所危機管理課  
沼津市災害ボランティアコーディネーター協会